

すまいる

第 126 号

発行日

令和 5 年 1 月 10 日

発行責任者

前田 潤悦

編集者

尾池 優花

飯島 由希子

新元 好生

謹賀新年

明けましておめでとーございます。

コロナ禍で迎える3度目のお正月ですが、1月4日の仕事始めには、ご利用者様の元気な様子が伺え、安心していらるところです。昨年は育成会活動やさわやか芸能発表会の出場などが中止となり、まだまだ思うように活動できていない状況でした。年が明けても第8波の影響により、感染者の増加のニュースが続いておりますが、引き続き予防対策を行いながら、健康に努めて楽しく元気に活動して参ります。ご家族の皆さまも引き続きご理解とご協力をお願いいたします。今年も法人のゆめふるプロジェクトの「ゆめふる成田」とセントラルキッチン「ここから」が完成、「単独短期入所棟」の開設を迎えます。これまでの通所利用の皆さまの短期入所の受け入れ等においてもスムーズな受け入れが行なえるようになると考えております。秋にはゆめふる成田が開設いたします。今からとても楽しみです。

さい。本年もよろしくお願い申し上げます。

12月27日

春棟の型枠は外され、秋棟はコンクリート打設が行われるところです。



セントラルキッチンも、空調や水道などの配管工事が進んでいました。



初詣・新年会の準備

新年会の準備は、各科で準備が始まっており、加工科は今年の干支【卯】ということで、墨汁でその漢字を利用者さんと一緒に書く場所を予め決め、順番に沿って、筆を動かしました。

また、1月9日の祝日に小御門神社へ初詣に出かけました。「何を願ったの」と尋ねると、ある利用者さんは「コロナがまだ続いているから、今年こそはコロナが落ち着いて、みんなとたくさんお出掛けが出来

たらいいなって」とお賽銭の前で、しっかりと手を合わせて、お願いしていたそうです。叶うといいですね。

クリスマス会・忘年会

簡易加工科



忘年会当日は、プレゼント探しゲームからスタート。館内の色々な場所に隠されたプレゼントをサンタに扮した利用者さんが探し出すゲームです。

こっちな。隣の部屋にあるんじゃないかな。など皆さんあっちこっちへと探ります。プレゼントを見つけると大喜び、探し当てたプレゼントは、クリスマスツリーのもとに、全部探し当てると、ツリーの周りもプレゼントでいっぱいになり、一層クリスマスが盛りまりました。屋食の後には、ビンゴゲームを行いました。当たると「ビンゴ」の大きな声とおめでとーの拍手が会場に広がり、楽しいひとときを過ごしました。最後は、空とぶパンだのカップケーキにそれぞれがデコレーション。お手本を見ながら、上手に飾りつけ、美味しそう

に召し上がっていました。当日まで、参加を迷っていた方もいたようですが、皆で楽しい時間を過ごし、「来て良かったよ」と嬉しそうに教えてくれました。今後も楽しめるようなイベントをたくさん企画していきたいです。(井上)



公共事業科

焼肉弁当にお寿司とピザ、皆さんの大好物がずらりと並んだ豪華メニューを前に、まずは今年一年頑張ったことを発表してもらおうのが公共事業科忘年会の言葉。「草刈りや草取りを頑張った」「ダンブの荷台に草を積んだ」等とお仕事の内容の話をしてくれる方もいれば「大栄坂の竹運び」と印象に残った場所とお仕事の話をしてくれる方もいたり、まさに個性派揃いの公共事業科ならではの、皆さんへの惜しみない拍手の後「乾杯」の挨拶で会食となりました。

そして会食の次はミニゲーム大会。ダーツやシエンガを楽しみました。ダーツに関しては皆さんがほぼ初挑戦。思ったように投げられず首を傾げたり、思いもよらず良いところに刺さったり、初めてのダーツは

とても楽しかったようで、終わった後に「もう1回」と

アンコールの声も上がるくらい大盛り上がりでした。その後のジエンガでは打って変わって緊張感あふれる攻防に。慎重に進めていき「待つて、今揺れるとまずいから」とお仕事並みに真剣な表情で行っていました。



×のデザートは空とぶパンだで作った

デニッシュケーキ。最後の最後まで豪華なメニューを食べたあとは来年の目標を発表しました。「草刈りのレベルを上げていきたい」「フロアをできるようにしたい」といったお仕事に関する目標から「カロリーダウン」と健康を考えた目標も上がりに十人十色。他の方の頑張っていたところも発表しあって笑顔でお聞き。とても素敵な忘年会になりました。(小林)

空とぶパンだ

空飛ぶパンだではフレマルシエで注文したフルーツの盛り合わせと色々な料理が入った豪華なお弁当を食べました。お弁当を食べた後は毎年恒例の1年の反省としましては、パンの値段が高くなり、それに対応するのが難しかったことです。来年の抱負では、販売や仕込みに携えていない利用者さんがおり、本人から「販売に行きたい」と発言があったので、今年はチャレンジという年にしたいです。(佐竹)

みらい科

みらい科での忘年会はボウリングや紐くじでゲームをして楽しみました。ボウリングでは片岡さんがしっかりとピンを全て倒して「よっしゃー」とガッツポーズをして大喜び。



その他の方も元気にボールを投げ、たくさんピンを倒して楽しみました。

今回はくじで買った景品を入れる袋にイラストを描いてオリジナルバックを作成しています。好きな動物を真似して描いたりクリスマス絵を描いてみなさんオリジナルティあふれるバッグを作成されていました。小栗さんはサンタクロースの絵を描いてクリスマス仕様にしていました。昼食はそれぞれ事前に好きな物を選んでいたのでお弁当とケーキを召し上がっています。皆さん満足そうに召し上がっていました。トナカイのシューガークラフトも乗っていてクリスマス仕様可愛らしいケーキでした。

コロナ感染防止から作業科ごとの企画でしたが、楽しく過ごすことが出来ました。誰でもピカソ

12月24日土曜日、誰でもピカソで忘年会・クリスマス会を行いました。みんなで少しずつこの日の為に製作してきた手作りのクリスマス装飾で写真映えスポッ

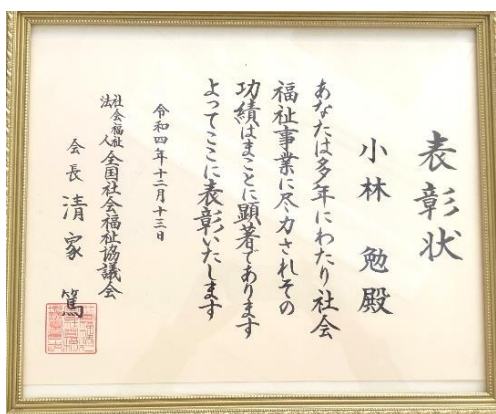
トを朝からセッティング、一気にクリスマスモードを高めます。食事が始まり、今年一年どんな年だったか、今年は何んな年にしたいのか、1人ひとりの思い思いに感想を述べて頂きました。「作業頑張りました」「旅行に行きたいです」「みんなで外食がしたいです」などなど。

食事の後は、ピカソ恒例のカラオケ大会です。中には、ハロウィン用に作った被り物をして、みんなと楽しませて下さる方もいました。すると、そこへサンタの衣装の職員が登場。皆さん、サンタの登場に目を輝かせ、笑顔溢れるひとときとなりました。来年はコロナが収束し、マスクなしでの楽しい時間を過ごせるよう願っています。(谷口)

祝 受賞



この度、小林勉理事長が多年にわたる福祉事業へのご功績が認められ、全国社会福祉協議会会長表彰、社会福祉施設功労賞を受賞されました。新年早々に喜ばしいご報告を、保護者の皆様にお届けいたします。小林理事長、誠におめでとうございます。



1月の予定
14日(土) 新年会
21日(土) 開所日
28日(土) 開所日

2月の予定
23日(木) 開所日
作業懇談会

編集後記

1月2日は法人が行っている地域貢献事業の一つでもあります買い物物バスの担当になり、イオンショッピングモール成田まで、地域の皆さんとお買い物に出かけました。「今日は衣類を買いに行こうと思ってたんだよ」と初売りの目当てで意気込んでおられる方もいて、なんだかうれしくなりました。

買い物をしてバスに戻ってこられた時には、「いいの見つけたよ」と大きな花束を抱えて戻られていました。帰りのバスの中では、「どこに飾ろうか」とあれこれ話が弾んでおられ、楽しそうに話す様子に、こちらも嬉しくなり、元気をもらい、気持ちの良い仕事始めとなりました。

冒頭のゆめふる成田の開設等良いこと沢山の今年、笑顔の苦手な私も、笑顔いっぱい1年にしたいです。(前田)